

『自然災害の脅威と人々の生活』

去る3月11日、午後2時46分にマグニチュード9.0というまれにみる巨大地震が発生しました。東日本大震災です。

10メートルを超える大津波が岩手県、三陸海岸から宮城県、福島県などの海岸に暮らす人々の命を奪い、家を流し生活を必要とする財産や機能を奪い去り、全ての経済活動ができなくなり、辛くも大津波から助かった人々は、近くの高台に逃れたり、学校の体育館や公民館などにやっとのことで避難したのです。

津波や地震の被災者に対し、日本国内はもとより、世界中から哀悼の意が寄せられ、お見舞

いの言葉が届きました。5万人

に及ぶ自衛隊員や消防隊員、警察官、それにボランティアの人々が全力で救助にあたり、政府でも首相が先頭に立ち、全力で復興に当たり、アメリカ合衆国をはじめ、多くの国の援助もありました。

漁港では、漁船を津波で流され、養殖用のイカダや市場施設、加工所などの施設を失いました。漁業者は津波から逃れ傷ついた設備を国や県などの援助を受けて共同で修理し、それを漁業協同組合が主体となつて共同で運営するなど、復旧に苦労されている様子が報じられています。苦しい中に一筋の光明を求

める姿といえましょう。

漁港の人々は、津波により全てを失いましたが、共同で漁業することで活路を見出したのです。ある漁業者は、放送の中で「津波は憎いが、それでも海で生きるしかない！」と決意を語り、全てを無くしても、その地で生活する、人の強さとたくましさを感じました。被災して2度目の寒い冬になります。被災された人々の生活が1日も早く復旧して、安心して暮らせるよう心から願っています。

東秩父村社会教育委員長

高野 吉弘

我が家のニューフェイス



藤村 姫空ちゃん

生年月日

平成22年11月28日
(大字坂本)

お父さん：拓也さん

お母さん：楓さん

はじめまして！きらです♥
あんよが大スキ。ワンワン
&ニャンニャンも大スキで、
見つけると大はしゃぎ。6才
のいいに（おじちゃん）が毎
日あそんでくれて楽しいよ。
みんなあたちを
よろしくね♥

皇帝ダリアが4メートルになりました!!

御堂の川上地区の栗島祥次さんのご自宅の庭で、皇帝ダリアが約4メートルもの高さまで育ち、見事な姿を見せてくれました。

この皇帝ダリアは、昨年の12月頃に御堂の栗島和代さんにいただいた球根とのことです。

取材にお伺いした11月15日は、天気が良く、きれいなピンク色の花が青空に一層鮮やかに映え、晩秋の彩りに華を添えていました。



秋にユリが咲きました!!



写真提供・保泉國通さん

坂本地区の保泉國通さんの自宅前の畑でユリが咲いているとのご連絡をいただきました。

種類にもよりますが、ユリは6月から7月にかけて咲くのが一般的で、みかんができる今の時期に咲くのは珍しいそうです。今年は10月になっても暖かい日が続いたことが関係しているのでしょうか・・・？

寒さも本番を迎える時期に、純白の美しい花を咲かせていました。